

表紙のはなし

Fresh Smile

フレッシュ・スマイル

期待の新扉！ 中で動くフレッシュなルーキーが、未来のビジョンについて語る！



看護部を目指したきっかけは、家族が病気になったときに、とても優しく接して下さった看護婦さんに憧れを抱いたからです。また、高校の先生から「看護部に向いている」と助言をいただき、看護部になると決意しました。

入職したての頃は不安でいっぱいでしたが、病棟の先輩方がとても優しく指導してくださるおかげで、毎日楽しく仕事に励むことができています。まだ覚えることが沢山あって大変ですが、元気で明るく、患者さんから信頼されるような看護婦になれるように頑張ります！

看護部 (入職1年目)
看護婦 中馬 拓海



高校時代にラグビー部のマネージャーを務めた経験から、誰かの役に立つことや感謝されることにやりがいを感じ、看護部の道に進みました。

現在は小児科で働いています。小さな子どもたちが治療を頑張る姿や、元気になって退院していく姿を目にすることが、日々の原動力となっています。

まだまだ看護婦として未熟ですが、一人ひとりの患者やご家族との関わりの中で、自分自身の人間性を磨き、安心感を与えられるような看護婦になれるように頑張りたいです。

看護部 (入職1年目)
看護婦 木村 優那

好きな言葉/最後はハート

座右の銘/人生楽しんでもん勝ち

旬素材で健康レシピ

栄養管理室が発信！

管理栄養士 平川 あゆみ



気温が下がってきたこの時期に、温かいスープはいかがでしょう？ 秋のかぼちゃは加熱によって甘みが増して美味しくなります。ビタミンCやEに加え、βカロテンやカリウムなどを豊富に含み、特にカリウムは野菜や果物の中でも多く含まれます。また、体内の余分な水分や塩分を排出する働きがあり、血圧の上昇を抑制する効果が期待できます。ただし、野菜の中では糖質が高いため、摂りすぎには注意が必要です。無調整豆乳は牛乳よりカロリーが低く、不足しがちなタンパク質を補うことができます。

no. 27 かぼちゃの豆乳スープ

材料 (2人分)

- 鶏もも肉.....100g
- かぼちゃ.....150g
- 玉ねぎ.....1/4個
- しめじ.....1/2株
- オリーブオイル...大さじ1/2
- 水.....150mL
- 無調整豆乳.....150mL
- コンソメ.....小さじ1
- 塩.....少々
- こしょう.....少々
- 乾燥パセリ(お好みで)....少々



作り方

- ①かぼちゃは角切りにし、耐熱容器に入れ、600Wで2分ほど加熱しておく。
- ②鶏もも肉は一口大に切り、玉ねぎは薄切りにする。しめじは石づきを切り取り、ほぐしておく。
- ③鍋にオリーブオイルを熱し、鶏もも肉、玉ねぎ、しめじを炒める。
- ④鶏肉の表面の色が白っぽく変わったら、水、コンソメ、かぼちゃを加えて煮る。
- ⑤材料に火が通ったら豆乳を入れ、沸騰しないように混ぜ、塩、こしょうで味を調える。
- ⑥器に盛り、乾燥パセリをふったら完成。

編集後記

今年も残すところわずかとなりました。年始早々に起きた地震半島地震をはじめ、各地での土砂災害など、今年は防災意識が高まった一年だったと感じています。今号では、災害派遣医療チーム(DMAT)について紹介しています。我が家では、準備しただけで満足してしまっていた防災リュック...いざというときに少しでも冷静に行動できるよう、これを機に中身を改めて見直そうと思っています。



JCHO徳山中央病院広報誌「Smile」
vol.027 2024年11月25日発行

ご意見・お問い合わせは... JCHO徳山中央病院 総務企画課
TEL:0834-28-4411 E-mail: main@tokuyama.jcho.go.jp
発行/JCHO徳山中央病院
direction&design/株式会社 しらくまワークス
writing/小野塚 枝 photo/Photo Office MOTHER LEAF

Tokuyama Central Hospital

Smile

【スマイル】

地域のみなさまと「JCHO徳山中央病院」をつなぐ
コミュニケーションマガジン

ご自由にお持ち帰りください

vol.027
November.2024

診療科情報 P1-2

当院の呼吸器外科診療

外科 山本 直宗

Hello! 部署訪問 P3

救命救急センター (EMC)

特定看護婦 P4

訪問看護ステーション 横田 静香

医療 Pickup! P5

災害派遣医療チーム「DMAT」

ここにもSMILE! P5

医師事務作業補助者

P6

おしらせ・CLOSE UP! 健診センター・よろず相談室

表紙のはなし:フレッシュスマイル! P7

看護婦 中馬 拓海 看護婦 木村 優那

旬素材で健康レシピ P7

かぼちゃの豆乳スープ

管理栄養士 平川 あゆみ



当院の呼吸器外科診療



外科医員
明石 智樹

外科副主任部長
秋山 紀雄

呼吸器内科医

患者さんの全身状態や内科的管理を担当

放射線治療医

放射線治療の適応や具体的な治療計画を提案

放射線科医

画像診断を通じて腫瘍の正確な位置や広がり进行评估

呼吸器外科医

手術の適応や手術術式を検討

こんにちは!

外科医長の山本直宗です。

今回は、当院の呼吸器外科診療について紹介させていただきます

それぞれの医師が保持している専門資格

- ・日本外科学会 外科専門医
- ・日本医学放射線学会 放射線診断専門医
- ・日本呼吸器外科学会 呼吸器外科専門医
- ・日本放射線腫瘍学会 放射線治療専門医
- ・日本呼吸器学会 呼吸器専門医

呼吸器外科診療

呼吸器外科は肺を代表とする呼吸器系の手術を行う診療科です。手術の半分以上は肺を対象としていますが、他にも縦隔や気管/気管支、胸膜、胸壁、横隔膜、胸部外傷など、多岐にわたります。それら幅広い領域における疾患の診断、手術の計画、手術の実施、そして術後のフォローアップまで包括的な治療を提供しています。



ロボット手術



山口県内では4施設となりますが、島南医療圏では当院が唯一ロボット支援胸腔鏡下肺切除を行っている病院です。日本におけるロボット支援胸腔鏡下肺切除術は、2018年に肺葉切除(肺がんに対する基本的な手術)が保険適用となって以来、急速に普及しています。Intuitive Surgical社製のda Vinci Surgical System(以下、ダビンチ)は、従来の胸腔鏡手術を支援するロボットで、高精度な手術を実現するために開発されたシステムです。患者さんの胸にあけた小さな穴に、手術器具を取り付けたロボットアームと内視鏡を挿入し、医師がロボットを操作して手術を行います。ダビンチは多関節のロボットアームを備えており、従来の胸腔鏡手術に比べると自然な動きが可能です。手ぶれ補正機能により術者の手ぶれが防止されるほか、関節の360°回転など、ロボットにしかできない動きもできます。これらの優れた機能により、胸の中の狭い空間でも、スムーズかつ繊細な手術操作が可能となります。これにより、手術中の出血・損傷や術後合併症のリスクの低下が期待されます。また、がんの手術であれば、これまで以上に完全に切除できる可能性が高まります。



ダビンチには様々なタイプの鉗子や尖刀などが装備されている。鉗子の関節は360度回転。体内の深い場所や狭い視野でも自在に動かせるため、細かい操作が可能となる

モーションスケール機能により術者が手を6cm動かしても、鉗子は2cmしか動かないため、血管の縫合や切離などの細かい作業に威力を発揮する

呼吸器疾患カンファレンス

呼吸器外科診療は、治療する領域が多岐にわたるため、他の診療科とのチームワークが欠かせません。そこで、週に1回、呼吸器外科医、呼吸器内科医、放射線科医、放射線治療科医の4診療科が集い、一人一人の患者さんについて治療方針を検討する呼吸器疾患カンファレンスを行っています。

このカンファレンスの主な目的は、各専門分野の視点から患者さんの病状を総合的に評価し、最適な治療方針を決定することにあります。これにより、各診療科が持つ専門知識と経験を最大限に活用し、患者さんにとって最も効果的で負担の少ない治療を選択することが可能になります。特に、集学的治療を行う上では、患者さんごとに異なる病状や背景を考慮し、治療の組み合わせを柔軟に調整することが重要です。

また、医師間のコミュニケーションを強化し、各専門分野の最新の知見や技術を共有する場としても機能しています。これにより、医療チーム全体のスキルアップとともに、患者さんに提供される医療の一貫性と質が保証され、患者さんの治療成績の向上に寄与します。

我々呼吸器外科は、呼吸器診療チームと共に、常に最新の技術や治療法に精通し、患者さんの健康と生活の質を向上させるために尽力しています。



カンファレンスにはさまざまな専門資格を持った専門医が出席しており、適切なディスカッションを行っている

※手術や化学療法(抗がん剤や免疫チェックポイント阻害薬など)、放射線治療など、さまざまな治療選択肢を適切に組み合わせて治療を進めること

Hello!
部署訪問

no.27

今回ご紹介するのは…

“救命救急センター(EMC)”

本誌
1階 救急外来(ER) 中央部
3階 救命病棟(EMC)

救命救急センター(EMC)は、救急外来(ER)と救命病棟(EMC)で構成されており、ERに10名、救命病棟に40名と看護部最大のスタッフが配置されている部署です。救急看護認定看護師1名、特定行為実施看護師5名、DMAT隊員3名、ICLSインストラクター※15名を含むスタッフ全員が、周南地域の救急医療を担っているというプライドを持ち、一致団結して命と向き合っています。
※日本救急医学会公認の蘇生トレーニングコースを修了した者

【救急外来(ER)】

ERは、救急患者さんを受け入れる窓口となります。年間約5,000名の救急車を受け入れながら、歩いてこられる救急患者の中に潜む重傷者を的確にトリアージし、迅速に治療へつないでいます。

当院は、一次から三次救急まで全ての患者さんを受け入れるER型救急で、救急車による救急搬送は1日平均10台です。サイレンの鳴らない夜はありません。「断らない救急」「患者に選ばれる病院」をモットーに、その一環だけではなく、患者さんやご家族の心に寄り添って、安心していただける救急医療を提供しています。



救命救急センター
救急外来スタッフ



EMCスタッフ

【救命病棟(EMC)】

今年度の新棟移転に伴い、EMCは大きく生まれ変わりました。それまでは高度治療室(HCU)や集中治療室(SCU)とユニットが別でしたが、一つに統合したことで、あらゆる疾患の重症患者を受け入れ、高度な専門的治療を行う部署となりました。スタッフ各々が知識を高め合い、あらゆる重症患者に対応できるように動んでいます。

救命病棟の20床をフルに活用し、迅速な治療が必要となる脳神経疾患の患者さんや、多発外傷などの重症患者さんを迅速に受け入れながら、人工呼吸器や様々な医療機器に囲まれた重症患者さんの集中管理を行うなど、めまぐるしい毎日です。

患者さんとそのご家族が一番大切なときに側に寄り添い、思いを受け止め、多職種チームでカンファレンスを重ねながら、安心を与えられるように日々看護を行っています。

救命救急センタースタッフ

マストアイテム教えてください!

今年の4月に赴任しました。転勤の際、同僚から「どこでも寝られる枕」を譲別していただき、それ以来愛用しています。緊急性が高い当部署では十分な睡眠が取れないことも多いので、寝られるときはしっかりと睡眠を取りたいと思っています。この枕は心地も良く、コンパクトなので、どこでも質の高い睡眠が取れるので大変助かっています。



救急科医師
進 正留

私の必需品は高カカオチョコレートです。忙しい毎日を送る中で、短い休憩時間でも手軽にエネルギーを補給でき、抗酸化作用も期待できるため、心強い味方となっています。ストレスの多い現場で、濃厚な風味が心をリフレッシュしてくれるので、健康を維持するための大切なアイテムとして愛用しています。



看護師
宮崎 奈桜



訪問看護ステーション

よこた しずか
横田 静香

Certified Nurse

特定看護師

Certified Nurse Specialist

徳山中央病院では現在24名の看護師が特定行為研修を修了しています。今回は「脱水症状に対する輸液による補正」を行っている特定看護師をご紹介します。

特定看護師って?

指定研修機関において特定行為研修を受けた看護師が、患者の状態を見極め、適切なタイミングで診療の補助を行います。医師による手順書に基づいて、患者の状態に応じたタイムリーな医療行為を提供できます。

My Favorite!

マイブームは韓国雑貨です。キュートな表情のキャラクターやオシャレなデザインが多く、どれも気に入っていて、いつも持ち歩いています!



特定行為とは?

超高齢社会を迎え、医療資源の限界が生じる中、国は今後の入院医療のあり方の見直しと在宅医療の充実を推進しています。これを受けて、多職種協働によるチーム医療、とりわけ看護師の役割拡大が求められています。そこで注目されるのが看護師による「特定行為」です。

特定行為とは、医師が作成した「手順書」のもと、看護師が難易度の高い診療の補助を実践することを指します。私は、訪問看護師として「脱水症状に対する輸液による補正」という特定行為を行っています。

具体的な活動内容を教えてください

利用者さんのお宅に訪問し、病気や障がいに応じた看護を行っています。時には利用者さんの体調が悪化し、脱水症状が疑われることもあります。以前はこうした場合、医師に報告し指示を受けたあと、物品を取りに戻ってから再訪問し点滴を実施していました。在宅では病院と物理的な距離があるため、点滴を実施するまでにどうしても時間がかかってしまいます。そのため、医師と事前に手順書を交わし、特定行為として点滴が行えるように準備しておきます。今では手順書に示された病状の範囲内であれば、特定行為として点滴をタイムリーに実施できるようになりました。利用者さんからは、「すぐに対応してもらって安心した。」と褒ばれています。

また、当院の医師からだけではなく、院外の医師からも手順書を交付してもらっています。輸液量や内容の判断も任せていただいております。その重要性を認識しながら日々利用者さんに向き合っています。

日々、大切にしていることは?

利用者さんが病気や障がいを持ちながらも、ご自宅でいかに健康的に長く過ごせるかを考えながら看護をしています。健康で長生きするためには、運動はもちろんのこと、食べて栄養をとることも重要です。そのため、特定行為研修で学んだ知識をもとに、「あとこのくらい食べて体重を落とさないようにしましょう」「コップ1杯の水分を追加でとりましょう」などと、栄養や水分量について一人ひとりに具体的なアドバイスを行っています。その人それぞれに合った食事や水分量を計算し、制限がないかを医師に確認しながら行っているため、みなさんやる気になってくださいます。これからも、学んだ知識を活かして、利用者さんが安心してご自宅で過ごせるようお手伝いしたいと思っています。



医療

PICK UP!

医療に関わるさまざまな取り組みを紹介します

一人でも多くの人の役に立ちたい! 災害派遣医療チーム「DMAT」

1995年に起きた阪神・淡路大震災をきっかけに全国で発足したDMAT。災害現場でどんな活動を行っているのでしょうか? 徳中のDMATのリーダーを務める清水弘毅医師にお話をうかがいました。



救急科 部長
清水 弘毅

DMATとは?

DMATは、地震や津波、土砂災害などの災害現場に迅速に駆けつけて医療行為を行う災害派遣医療チームです。構成メンバーは、医師、看護師、業務調整員で、通常1チーム4~6名で活動します。

地域災害拠点病院、DMAT指定医療機関である当院では、厚生労働省の定める専門的な研修や訓練を受けた医師5名(救急科3名、外科2名)、看護師9名、業務調整員5名がDMAT隊員として登録しています。

業務調整員は、放射線技師や臨床検査技師、薬剤師、エネルギーセンターの職員など多様な職種で構成され、関係者との連絡・調整や宿泊の予約、運搬の確認、物資の調達などを担っています。特に高齢者が避難所での生活が長くなると筋力が低下し、動けなくなることがあるため、今後は理学療法士や作業療法士といったリハビリの専門職もメンバーに加え、避難所における健康二次被害の予防活動にも努めたいと考えています。

活動内容を教えてください

普段は病院内でそれぞれの業務に従事していますが、被災した都道府県から要請がかければ、おおむね48時間以内に現地に向けて出動します。

これまでに2009年に山口・府府で起きた大規模な土砂災害をはじめ、2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震、記憶に新しい熊登半島地震などに出勤しました。

被災地での活動は72時間が基本です。主な活動内容として、災害現場でのトリアージ(治療の優先度を定めること)、病院の機能支援、救護所や避難所での医療支援、広域医療搬送などを行っています。

DMATと聞くと、真っ先に重症患者の治療を思い浮かべるかもしれませんが、活動の多くは情報集めです。被災地の病院や備

設の状況、水や電気の供給状況、必要な物資などの困りごとを把握し、他の隊に共有するなど、幅広い活動を行っています。

エネルギーセンターの職員(業務調整員)が簡易トイレの組み立てを手伝ったり、看護師が被災者の不安を聞き取ったりと、様々な職種がいることで役に立てることが多いと感じています。

地震や津波など、災害の種類で対応の仕方は変わってきます。実際に行かないと分からないことも多いため、被災地の活動で感じた課題や経験を持ち帰り、院内で情報を共有することで、次の災害に備えています。

印象に残っていることは?

災害に直面したトラウマ体験やストレスから、余震が起こるたびに泣き出したりパニックを起こしたりする被災者を目にして、災害が残した爪痕の大きさを痛感しました。

土砂崩れや道路の陥没で足止めを余儀なくされ、十分な活動ができないことも多々あります。限られた条件下のため、「医療者として何もできなかった」と虚無感にさいなまれることもあります。しかし、「困っている人を助けたい」「多くの人の役に立ちたい」という強い使命感を持ち、現場で可能な限りの医療活動を行っています。

最後にメッセージをお願いします

災害時には命を守ることが最優先です。避難指示が出たら迷わずに避難しましょう。

いざ災害が起きるとパニックになってしまい、どこに何を置いたのか、わからなくなることもあります。非常食や防災グッズはわかりやすい場所に保管することをおすすめします。



スマイル SMILE!



医師事務作業補助者

診察に入ると、「先生の隣にいつも座っている事務員は誰?」と思う方もいらっしゃるかもしれません。私たち医師事務作業補助者は、医師の事務的なサポートを行っています。業務内容は多岐にわたりますが、患者さんとの関わりがあるものとして、電子カルテの代行入力や書類作成の補助があります。

代行入力は、医師の横に座り、再診予約や検査予約、処方オーダーなど、診察に関わる業務を行うことです。患者さんの希望にできるだけ添えるよう、診察スケジュールの調整も行い、再診予約や検査オーダーについては、メディカルスタッフと連携しています。書類作成には診断書や紹介状があり、特に診断書は1日でも早く患者さんにお渡しできるよう努めています。私たちは「緑の下の力持ち」として、スムーズな診療環境を心がけています。

お知らせ

アルツハイマーデーのイベント開催

9月20日に認知症啓発活動の一環として、アルツハイマーデーのイベントを開催しました。今年は感染対策を講じながら、医師、看護師、作業療法士など多職種による講演を行いました。また、血管年齢測定やもの忘れタッチパネルを用いたリスクチェックも実施しました。参加者の皆さんは熱心にメモを取り、実際に認知症予防の運動にも取り組まれました。

さらに、2号線沿いでは1週間にわたりオレンジのライトアップも行われ、地域全体で認知症への理解を深める機会となりました。この取り組みが、認知症への関心を高める一助となることを願っています。



Paxman Scalp Cooling システム 脱毛抑制を目的とした頭皮冷却装置の導入

抗がん剤治療による完全脱毛や永久脱毛を予防するために、当院では頭皮冷却装置を導入しています。この装置は、治療中に頭皮の温度を下げることで血流を制限し、抗がん剤が毛根に届くのを防ぐ仕組みです。治療の開始前から装着し、抗がん剤投与中やその後も一定の時間冷却します。これにより、多くの患者さんが脱毛を回避できる可能性があります。

使用にはいくつかの条件があり、すべての患者さんに効果があるわけではありませんが、ウィッグが不要になることもあり、心理的な負担を軽減する助けとなります。

興味がある方や導入を希望される方は、ぜひご相談ください。



CLOSE UP! 健診センター

せっかく受けた健診は有効に活用しましょう

日本国民の健診受診率は徐々に増加しています。特に、成人病やメタボに着目した特定健診は、中年以上の約6割の方が受けていると言われていて、残念ながら、異常が見つかったまま放置される方が少なくありません。C3(3か月後に要再検査)やC6(6か月後に要再検査)の判定を受けた方の多くは、実際に医療機関を受診していないのが現状です。さらに、E(精密検査が必要)やD(治療が必要)といった判定を受けた方も、そのまま放置しているケースが珍しくありません。特に通院中の医院や病院がない方にこの傾向が強く見られます。

健診は、病気を未然に防ぎ、たとえ病気があっても早期に発見し重症化を防ぐために非常に重要です。怖いのは、異常が見つかることではなく、知らず知らずのうちに病気が進行し手遅れになることです。健診結果は必ず確認し、結果を持参してかかりつけの医師に相談しましょう。かかりつけのない方には、周南市周辺の医院やクリニックをご案内していますので、気軽にご相談ください。



健康管理センター
医師 畑尾 克裕

健康管理センター
予約・お問合せ係

0834-28-4411
(受付/10:00~16:00)

医療のギモンにお答え! よろず相談室

問 介護保険の「施設に通うサービス」にはどんなものがあるの?

答 日帰り利用できる通所介護(デイサービス)や通所リハビリテーション(デイケア)があります。通所介護は、食事・入浴などの日常生活上の支援や利用者同士の交流、レクリエーションなどを行います。通所リハビリテーションは、身体機能や認知機能の回復のためのリハビリテーションを行います。いずれも施設から自宅までの送迎がある場合がほとんどです。

地域のみなさまと当院をつなぐ地域医療の窓口

地域連携室・医療相談室

退院・転院支援や、活用できる社会制度の情報提供、患者さんやご家族のご心配事など、誰に相談していいかわからなくて困っていませんか? どんなことでもかまいません。まずはお気軽にご相談ください。



お電話でもOK!
(0834) 28-4411